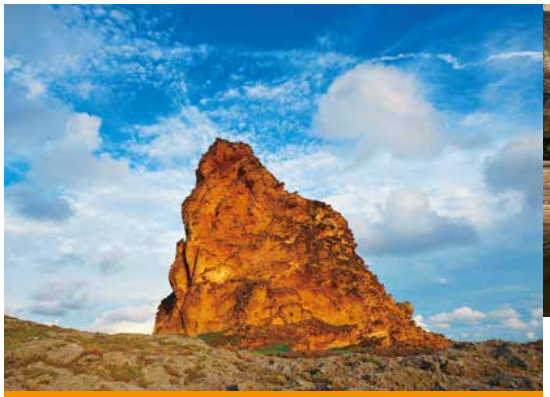


06 鹿児島県 十島村 ウォーキングガイドマップ
TOKARA ISLANDS WALKING GUIDE MAP

小宝島
KODAKARAJIMA

小宝島へのアクセス

★フェリーとしま2

村営船「フェリーとしま 2」が、十島村と鹿児島市・奄美をつないでいます。十島村への唯一の交通手段です。

フェリーとしま 2

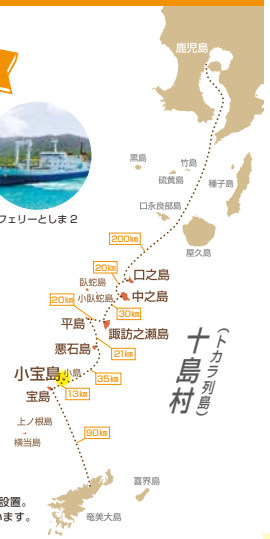
鹿児島(23:00発)　奄 美(2:00発)
↓
小宝島(10:45着)　小宝島(5:40着)
↓
奄 美(15:20着)　鹿児島(18:20着)

●運航スケジュール

週2便運航

月	鹿児島港出港
火	名瀬港入港
水	名瀬港出港 ▶ 鹿児島港入港
木	
金	鹿児島港出港
土	名瀬港入港
日	名瀬港出港 ▶ 鹿児島港入港

●時期によっては、臨時便も運航されます。毎月の運航スケジュールをご確認ください。
●運航予定表は、十島村役場・南埠頭待合所に設置。十島村の公式ホームページにも掲載されています。
●運賃や、欠航などの運航情報については公式ホームページをご確認ください。



★飛行機を利用する場合

東京 - 鹿児島間はおよそ120分、大阪 - 鹿児島間はおよそ70分で移動できます。また、東京・大阪・福岡・鹿児島からは奄美までの直行便もあり、奄美からフェリーとしま2に乗って十島村へ行くこともできます。奄美空港から名瀬港までは連絡バスでおよそ60分です。

●主な航空会社

ANA	0570-029-222
JAC	0570-025-071
JAL	0570-025-071
SKY	0570-039-283
SNJ	0570-037-283
APJ	0570-001-292
JJP	0570-550-538
IBX	0570-057-489

鹿児島県十島村
〒892-0822 鹿児島市泉町14番15号
TEL. 099-222-2101
FAX. 099-223-6720
http://www.tokara.jp/
公式HP

洞窟入口のガジュマル

大岩屋（平家の隠れ家） C-5

小宝港近くの大岩屋にある洞窟は『平家の隠れ家』とも呼ばれていて、平家の落人が隠れ住んでいたといわれている。中には過去に艀（はしけ）として使われていた船が展示されている。

海水浴場に向かう1本道にワクワク！

赤立神海水浴場 E-7

巨大な奇岩・赤立神のすぐそばに整備された海水浴場。近くにシャワー・トイレ施設あり。砂浜はないので、履いたまま泳げるサンダルがあると安心。満潮時には要注意。

南風原牧場（はえばる） E-6

奇岩のすぐそばで牛がのんびりと食事する光景は小宝島ならでは。質の高い子牛が全国各地へと出荷されます。

家の下海岸（え） G-7

集落のすぐそばにある海岸。小島・中の門・沖の門・悪石島などを見渡せる。盆栽などでも人気の「天梅」が群生している。

フェリーから見る小宝島 D-7

横たわる妊婦のように見える小宝島。下り便で入港するフェリーからは、透き通る海とユニークな島影、赤立神を一度に見ることができる。島に降り立つ前にぜひ見ておきたい光景。

季節の風景

トビウオすくい
〈5月中旬 ～ 6月下旬〉

港の中に群れて入ってくるトビウオを、光で岸壁に寄せて陸から網ですくうダイナミックな漁。運が良ければ参加できるかも！？季節が合うときは民宿などに相談してみよう。

小宝神社 F-5

かつては島の周囲に10社もの神社があったが、昭和46年にすべての神様がここに合祀された。

竹の山登山口 F-6

階段を登った先に開けた場所があり、小島や悪石島を見渡すことができる。入り口付近は急勾配のため足元に注意。

ガジュマルの森 G-5

舗装された道から1歩中に入れば巨大なガジュマルが気根をおろす、南国情緒あふれる光景が広がる。

権現神社跡 G-4

集落から温泉へ向かう道沿いにあり、かつては島民にとって親しみのある神社だった。現在は小宝神社に合祀されている。

横瀬海岸 C-3

島の北西に広がる海岸。ごつごつした陸地と水平線が果てしなく広がる光景は、どこか異国的な雰囲気がある。

日本最後の艀（はしけ） G-3

平成2年にフェリーが接岸できる港が完成するまで、小宝島では沖合に停泊した定期船から小舟で人や荷物を運搬していた。

小宝島観光 Q&A

島に着いたらまずすることは？

港で予約している宿の送迎者に声をかけ、荷物などと一緒に宿まで送ってもらおう。

金融機関はあるの？

銀行はないが郵便局はある。ATMはないがゆうちょ銀行カードのみ現金がおろせる。多めの現金の持参がおすすめ。※クレジットカード対応店舗なし。

携帯電話はつながる？

NTTドコモ、ソフトバンクモバイル、auは利用できる。ただし、電波が届かない場所もあるので注意。

島内の移動手段は？

島には公共交通機関・タクシー・レンタカーはない。車が必要な場合は、事前に民宿へ相談を。

食事はどうするの？

コンビニやレストランはないため、食事は民宿でとるのが基本。外出前に食事の時間を確認しておこう。

必要な持ち物は？

夏場は非常に暑いため、帽子や日焼け止め、飲み物の準備は念入りに。
虫さされ対策は必須！
虫よけとかゆみどめ、長袖の服があると安心。岩場が多いので、サンダルだと危険なことも。足全体が覆われた歩きやすい靴を選ぼう。
暗い場所ではトカラハブに注意！懐中電灯やヘッドライトを持っていこう。

乗船券はどこで買うの？

島内ではコミュニティセンター（小宝島出張所）でフェリーとしま2の乗船券を購入できる。常時販売ではなく、販売時間が島内放送等でお知らせさせる。

釣り INFORMATION

D-1 小島・中の門・沖の門
小島は小宝島の西海上に浮かぶ無人島。
乗磯はできないので船釣りで。
小島に連なる瀬、中の門・沖の門への渡礁は海が穏やかな日に。

B-4 小宝島港
トビウオが港に入ってくる初夏の頃には、大物がそれを求めて港の中まで入ってくる。

春	ヒラアジ・アラ・ツムブリ
夏	ヒラアジ・アラ・ツムブリ・フエフキダイ
秋	ヒラアジ・アラ・ツムブリ・フエフキダイ
冬	ツムブリ

各種施設

小宝島出張所（コミュニティセンター） G-5

「フェリーとしま2」乗船券の購入や、観光ガイド（無料・3日前要予約）についての問い合わせなどの相談窓口。

TEL.09912-4-2001
TEL.080-8379-2809（出張所携帯）

湯泊温泉 H-4

※入浴無料

波音をBGMに入浴できる天然温泉の露天風呂。脱衣所などはないため、水着などを用意していくと安心。
〈営業時間〉
通年開放・シャワーあり
TEL.09912-4-2001（出張所）

小宝島港待合所 C-6

小宝島港にある待合所。
「フェリーとしま2」が発着する時間帯にのみ解放される。

公共機関連絡先

- 小宝島簡易郵便局 TEL.09912-4-2018
- 小宝島小・中学校 TEL.09912-4-2057
- 小宝島診療所 TEL.09912-4-2006

宿泊情報（要事前予約）

基本的に1泊3食付（到着日の昼食・夕食・翌日の朝食）です。
島内に飲食店等はありませんので、宿を利用された方が安心です。
詳細は各施設にお問い合わせください。

民宿 湯泊荘 G-5

ガジュマルの森の近くにある宿。漁師のオーナーが釣った新鮮な料理も人気。釣り客にもおすすめの宿。

TEL.09912-4-2221

民宿 いこいの森 F-5

食事は家庭料理をメインとしていて、島の郷土料理などを楽しむことができる。小宝島港から徒歩10分の場所にあり便利。

TEL.09912-4-2798

テント・調理器具などはご持参ください

赤立神レクリエーション施設（キャンプ場） E-7

炊事場、トイレ、水シャワーあり。島には物資を調達できるお店がないので、食料などは余裕をもって持ち込もう。要事前予約。

TEL.09912-4-2001（出張所）

小宝島ガイドMAP

〈小宝島概要〉
面積：0.98㎢
周囲：4.74㎞

トカラハブに注意！
道の真ん中を歩こう！トカラハブは草むらや石垣、木の枝などで蝶や小鳥を狙っていることもある。特に涼しくなる夕方～夜は棒などで確認しながら歩こう。奄美のハブよりは小さく毒性も強くはないが、咬まれた際はその箇所の上をハンカチなどでしばり応急処置をした上で、早急に診療所で手当を受けましょう。

モデルコース
model course

奇岩が立ち並ぶ島で自分だけの宝さがし

集落周辺散策コース

片道：約20分
体力レベル ★☆☆☆

小宝島出張所発
- B-5 湯泊温泉方面へ進む。
- 約700m／約10分
- 日本最後の艀
- 約7m／約1分
- 城之前漁港
- 約80m／約3分
- ガジュマルの森
- C-4 道沿いから少し中に踏み込むとガジュマルの森が広がっている。
- 約12m／約1分
- 小宝神社
- 約15m／約1分
- 竹の山登山口
- C-4 急勾配の坂道と階段を登った先に見晴らしの良い場所がある。

小宝島一周コース

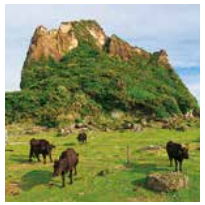
片道：約1時間
体力レベル ★★☆☆

小宝島出張所発
- B-6 小宝島港方面へ向かい、生コンプラントの横を通りぬけて奥に進む。
- 約1.4㎞／約5分
- 赤立神海水浴場
- B-6 足元をよく見るとサンゴの化石がたくさん！
- 約1.9㎞／約25分
- 大岩屋（平家の隠れ家）
- C-4 看板の方へ進むと洞窟がある。
- 約0.5㎞／約6分
- 水平線ビューポイント
- 約0.8㎞／約10分
- 横瀬の奇岩群
- 約0.8㎞／約10分
- 湯泊温泉

小宝島の奇岩
Oddly shaped rocks

小さな島のあちこちに広がるダイナミックな光景に感動！

横瀬の奇岩群 D-3
集落から横瀬海岸へ向かう道の手前にある、大迫力の奇岩群。何に見えるか考えながら歩くのも楽しい。



うね神 F-6
横たわる妊婦に見える島影の顔に当たる部分。島を見守る存在で、小宝島のシンボル的な岩。

横瀬海岸のサンゴ岩 C-3
台風の大波で海岸に打ち上げられたサンゴ岩礁。雲のような形は自然の芸術のよう。

ばんや・外ばんや F-2
城之前漁港付近にある大きな奇岩。港から岩伝いにばんや・外ばんやを裏側から見ることができる。

赤立神 E-7
赤立神の周辺は、平家の落人が小宝島に最初に流れ着いたともいわれる歴史ロマンあふれる場所。漂着した日とされる旧暦11月17日は島民にとって大切な日で、「平家のお祭り」が行われている。

傘岩 E-6
南風原牧場の中に立つキノコのような奇岩。昔は、雨が降るとこの岩の下で子どもたちが雨宿りをしていたことが名前の由来。